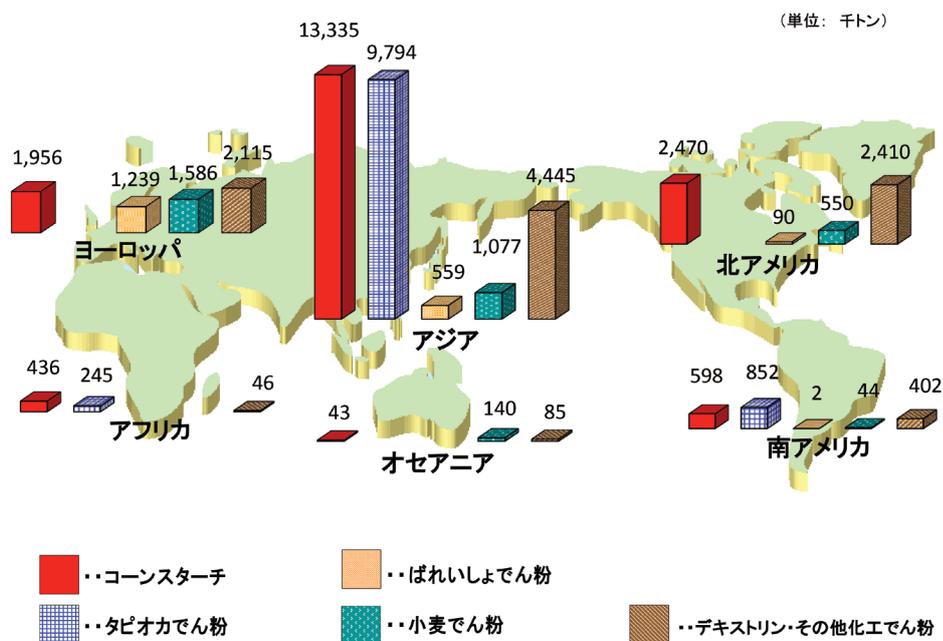


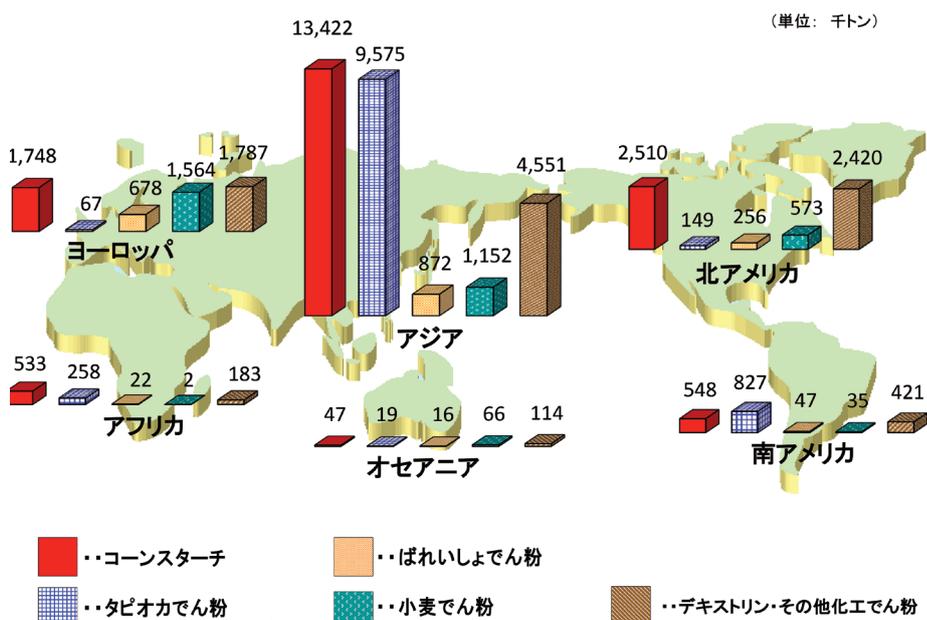
## 1 世界のでん粉需給

図1 絵で見る世界のでん粉生産量（2022年）



資料：GlobalData UK Ltd. ※「Global Starch Supply & Demand Research Report」を基に農畜産業振興機構作成  
 (※農産物の需給などを調査する英国の民間調査会社)  
 注：ヨーロッパには、ロシアを含む。

図2 絵で見る世界のでん粉消費量（2022年）



資料：GlobalData UK Ltd. 「Global Starch Supply & Demand Research Report」を基に農畜産業振興機構作成  
 注：ヨーロッパには、ロシアを含む。

表 トウモロコシ相場およびキャッサバ取引価格

年・月	シカゴトウモロコシ・期近 (セント/BU)			タイキャッサバ (パーツ/kg)	
	高 値	安 値	平均値	キャッサバ 農家価格	チップ 卸売価格
2018年	408.50	330.25	368.07	2.38	6.85
2019年	454.75	340.75	383.21	1.89	6.30
2020年	484.00	302.75	363.31	1.80	6.52
2021年	772.75	633.00	581.58	2.07	7.25
2022年	818.25	753.50	693.49	2.52	8.49
2022年11月	697.75	653.25	668.24	2.58	8.40
12	682.75	625.50	651.40	2.60	8.10
2023年1月	685.25	652.75	670.39	2.70	8.28
2	685.00	629.50	671.09	2.86	8.31
3	660.50	618.50	637.39	3.05	8.63
4	677.50	627.00	654.88	3.15	8.67
5	656.50	554.50	608.91	3.09	8.48
6	671.00	554.50	615.17	2.79	8.33
7	599.75	499.25	548.63	2.74	8.38
8	497.00	461.00	475.85	2.78	8.55
9	488.50	462.50	473.79	2.95	8.85
10	505.00	478.25	488.43	2.82	8.97
11	478.25	449.75	468.29	-	8.81

資料：CME Group、タイ農業協同組合省、タイ商務省

注1：1ブッシェル（BU）は、約25.401キログラム。

注2：タイキャッサバのチップ卸売価格は、アユタヤ県とチョンブリー県の価格を単純平均したものの。

注3：「-」は、資料元が未更新のもの。

## 2 日本の品目別主要輸入先の動向

本稿中の為替レートは、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社「月末・月中平均の為替相場」の2023年11月末日TTS相場の1米ドル=148.07円、1タイパーツ=4.29円、1ユーロ=163.01円を使用した。

# トウモロコシ・コーンスターチ

## 世界

### 【需給動向：トウモロコシ】

#### 世界の生産量は上方修正され、引き続き過去最大の生産見込み

米国農務省世界農業観測ボード（USDA/WAOB）および米国農務省海外農業局（USDA/FAS）は、2023年12月8日、2023/24年度の世界のトウモロコシ需給予測値を更新した（表1）。

これによると、世界のトウモロコシ生産量は12億2207万トン（前年度比5.6%増）と前月から128万トン上方修正された。今期は米国の増産などにより過去最大の生産量が見込まれている。主要生産国である米国、ブラジル、中国はいずれも前月から据え置かれたが、ウクライナ、ロシア、EUなどの上方修正が反映された。

輸入量は、世界全体で1億9153万トン（同11.3%増）と前月から166万トン上方修正された。地域別では、メキシコ（80万トン増）や東南アジ

ア（10万トン増）などが前月から上方修正されている。

消費量は、世界全体で12億695万トン（同3.4%増）と前月から192万トン上方修正された。地域別では、ロシア（70万トン増）、メキシコ（30万トン増）、EU（20万トン増）などが前月から上方修正された。

輸出量は、世界全体では2億146万トン（同11.3%増）と前月から184万トン上方修正された。ウクライナ（100万トン増）、米国（63万トン増）などが前月から上方修正された。

この結果、期末在庫は3億1522万トン（同5.0%増）と前月から23万トン上方修正され、前年度からやや増加が見込まれている。

現地報道によると、通常、12月公表の予測値には大きな変化がみられないとした上で、南米のトウモロコシ生産量が民間予測を上回っていることから、ブラジルで報じられている乾燥気候の影響を踏まえ、引き続き生産動向に注視が必要とされている。

表1 主要国のトウモロコシの需給見通し（2023年12月8日米国農務省公表）

（単位：百万トン）

区 分	2021/22 年度	2022/23 年度 (推計値)	2023/24年度			
			(11月予測)	(12月予測)	前年度比 (増減率)	
米国	期首在庫	31.36	34.98	34.58	34.58	▲ 1.1%
	生産量	382.89	348.37	386.97	386.97	11.1%
	輸入量	0.62	0.98	0.64	0.64	▲ 34.7%
	消費量	317.09	307.55	314.72	314.72	2.3%
	輸出量	62.80	42.20	52.71	53.34	26.4%
	期末在庫	34.98	34.58	54.75	54.12	56.5%
アルゼンチン	期首在庫	1.18	1.80	1.11	1.11	▲ 38.3%
	生産量	49.50	34.00	55.00	55.00	61.8%
	輸入量	0.01	0.01	0.01	0.01	0.0%
	消費量	14.20	11.70	14.10	14.10	20.5%
	輸出量	34.69	23.00	41.00	41.00	78.3%
	期末在庫	1.80	1.11	1.01	1.01	▲ 9.0%
ブラジル	期首在庫	4.15	3.97	10.27	10.27	2.6倍
	生産量	116.00	137.00	129.00	129.00	▲ 5.8%
	輸入量	2.60	1.30	1.20	1.20	▲ 7.7%
	消費量	70.50	75.00	77.50	77.50	3.3%
	輸出量	48.28	57.00	55.00	55.00	▲ 3.5%
	期末在庫	3.97	10.27	7.97	7.97	▲ 22.4%
ウクライナ	期首在庫	0.83	7.80	2.41	2.80	▲ 64.1%
	生産量	42.13	27.00	29.50	30.50	13.0%
	輸入量	0.02	0.02	0.02	0.02	0.0%
	消費量	8.20	4.90	5.50	5.50	12.2%
	輸出量	26.98	27.12	20.00	21.00	▲ 22.6%
	期末在庫	7.80	2.80	6.43	6.82	2.7倍
EU	期首在庫	7.83	11.39	7.18	7.23	▲ 36.5%
	生産量	71.55	52.40	59.80	60.10	14.7%
	輸入量	19.74	23.15	24.50	24.50	5.8%
	消費量	81.70	75.50	80.00	80.20	6.2%
	輸出量	6.03	4.21	4.10	4.20	▲ 0.2%
	期末在庫	11.39	7.23	7.38	7.43	2.8%
中国	期首在庫	205.70	209.14	206.04	206.04	▲ 1.5%
	生産量	272.55	277.20	277.00	277.00	▲ 0.1%
	輸入量	21.88	18.71	23.00	23.00	22.9%
	消費量	291.00	299.00	304.00	304.00	1.7%
	輸出量	0.00	0.01	0.02	0.02	2.0倍
	期末在庫	209.14	206.04	202.02	202.02	▲ 2.0%
世界計	期首在庫	292.95	310.51	299.22	300.10	▲ 3.4%
	生産量	1217.27	1157.24	1220.79	1222.07	5.6%
	輸入量	184.45	172.14	189.87	191.53	11.3%
	消費量	1199.70	1167.66	1205.03	1206.95	3.4%
	輸出量	206.59	180.98	199.62	201.46	11.3%
	期末在庫	310.51	300.10	314.99	315.22	5.0%

資料：USDA/WAOB「World Agricultural Supply and Demand Estimates」

注：各国の穀物年度 世界、米国：9月～翌8月／ウクライナ、EU、中国：10月～翌9月／アルゼンチン、ブラジル：3月～翌2月。

## 米 国

### 【需給、価格動向：トウモロコシ】

#### 米国の生産量は過去最大、輸出量も前年度から大幅増の見込み

USDA/WAOBは同日、2023/24年度（9月～翌8月）の米国のトウモロコシ需給見通しを更新した（表2）。

生産量は、152億3400万ブッシェル（3億8696万トン<sup>（注）</sup>、前年度比11.1%増）と前月から据え置かれた。乾燥気候から当初は一部地域で単収の落ち込みが懸念されたものの、天候の好転や収穫面積の増加などから過去最大の生産量が見込まれている。

消費量は、123億9000万ブッシェル（3億1472万トン、同2.3%増）と前月から据え置かれた。

輸出量は、21億ブッシェル（5334万トン、同26.4%増）と前月から上方修正され、前年度から大幅な増加が見込まれている。

期末在庫は、輸出量の増加を受けて前月から2500万ブッシェル（635万トン）下方修正の21億3100万ブッシェル（5413万トン、同56.6%増）とされたが、引き続き前年度から大幅な増加が見込まれている。

また、期末在庫率（総消費量に対する期末在庫量）は、14.7%（同4.8ポイント増）と前月から0.2ポイント下落しつつも、前年度を上回る水準が見込まれている。

生産者平均販売価格は、1ブッシェル当たり4.85米ドル（718円。1キログラム当たり28.3円、同25.8%安）と前年度から大幅な下落が見込まれている。

（注）1ブッシェルを約25.401キログラム、1エーカーを約0.4047ヘクタールとして農畜産業振興機構が換算。

表2 米国のトウモロコシの需給見通し（2023年12月8日米国農務省公表）

区 分	—単位—	2021/22 年度	2022/23 年度 (推計値)	2023/24年度			
				(11月予測)	(12月予測)	参考（換算値）	前年度比 (増減率)
作付面積	(百万エーカー)	93.3	88.6	94.9	94.9	38.41 (百万ヘクタール)	7.1%
収穫面積	(百万エーカー)	85.3	79.1	87.1	87.1	35.25 (百万ヘクタール)	10.1%
単収	(ブッシェル/エーカー)	176.7	173.4	174.9	174.9	10.98 (トン/ヘクタール)	0.9%
期首在庫	(百万ブッシェル)	1,235	1,377	1,361	1,361	34.57 (百万トン)	▲1.2%
生産量	(百万ブッシェル)	15,074	13,715	15,234	15,234	386.96 (百万トン)	11.1%
輸入量	(百万ブッシェル)	24	39	25	25	0.64 (百万トン)	▲35.9%
総供給量	(百万ブッシェル)	16,333	15,130	16,621	16,621	422.19 (百万トン)	9.9%
国内消費量	(百万ブッシェル)	12,483	12,108	12,390	12,390	314.72 (百万トン)	2.3%
飼料など向け	(百万ブッシェル)	5,726	5,549	5,650	5,650	143.52 (百万トン)	1.8%
食品・種子・その他工業向け	(百万ブッシェル)	6,757	6,558	6,740	6,740	171.20 (百万トン)	2.8%
うちエタノール向け	(百万ブッシェル)	5,320	5,176	5,325	5,325	135.26 (百万トン)	2.9%
輸出量	(百万ブッシェル)	2,472	1,661	2,075	2,100	53.34 (百万トン)	26.4%
総消費量	(百万ブッシェル)	14,956	13,769	14,465	14,490	368.06 (百万トン)	5.2%
期末在庫	(百万ブッシェル)	1,377	1,361	2,156	2,131	54.13 (百万トン)	56.6%
期末在庫率	(%)	9.2	9.9	14.9	14.7		4.8ポイント増
生産者平均販売価格	(米ドル/ブッシェル)	6.00	6.54	4.85	4.85	28.3 (円/kg)	▲25.8%

資料：USDA/WAOB「World Agricultural Supply and Demand Estimates」

注1：年度は9月～翌8月。

注2：1ブッシェルは約25.401キログラム、1エーカーは約0.4047ヘクタール。

注3：換算値は端数処理の関係で表1と一致しない場合がある。

## 【貿易動向：トウモロコシ】

### 輸出量は前月から大幅に増加し、輸出価格は9カ月連続下落

2023年9月の米国のトウモロコシ輸出量は、317万4157トン（前年同月比24.9%増、前月比24.2%増）と前年同月および前月から大幅に増加した（表、図）。

また、同月の輸出価格（FAS価格<sup>注1</sup>）は、1トン当たり243.8米ドル（3万6040円、同24.0%安、同12.1%安）と9カ月続けて下落した。

（注）リスク移転時（埠頭上または船に積付された時点）までのコストであり、運賃や保険料は含まれない。

表 米国のトウモロコシ輸出量（9月）

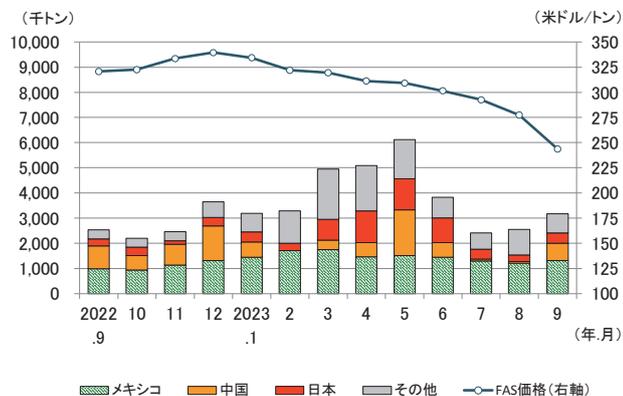
輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	3,174,157	24.9%	24.2%
うち メキシコ	1,305,884	32.3%	8.0%
中国	693,411	▲24.1%	10.0倍
日本	413,643	51.0%	61.3%
コロンビア	312,178	26.2倍	2.1%
カナダ	192,067	92.7%	▲22.7%
ホンジュラス	76,274	6.9%	▲18.5%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード1005.90

注2：輸出量は、当該月の上位6カ国・地域を表示。

図 米国のトウモロコシの国・地域別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード1005.90

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

## 【貿易動向：コーンスターチ】

### 輸出価格は2カ月連続で上昇

2023年9月の米国のコーンスターチ輸出量は、1万3852トン（前年同月比18.1%減、前月比10.1%増）と前年同月から大幅に減少したものの、前月からかなりの程度増加した（表、図）。

同月の輸出価格（FAS）は、1トン当たり926.2米ドル（13万7142円、同13.8%高、同2.2%高）と2カ月連続で上昇した。

表 米国のコーンスターチ輸出量（9月）

輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	13,852	▲18.1%	10.1%
うち メキシコ	9,063	▲21.5%	▲0.5%
カナダ	3,729	13.1%	40.0%
中国	165	▲26.7%	2.3倍
アイルランド	152	NA	NA
日本	142	35.6倍	1.5倍
オランダ	125	6.6倍	12.5倍

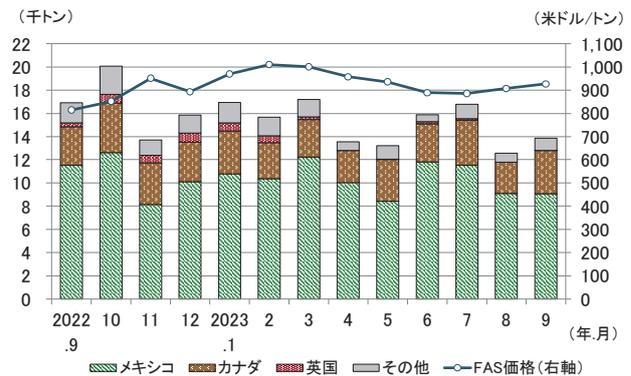
資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード1108.12

注2：輸出量は、当該月の上位6カ国・地域を表示。

注3：「NA」は、事実不明なもの。

図 米国のコーンスターチの国・地域別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

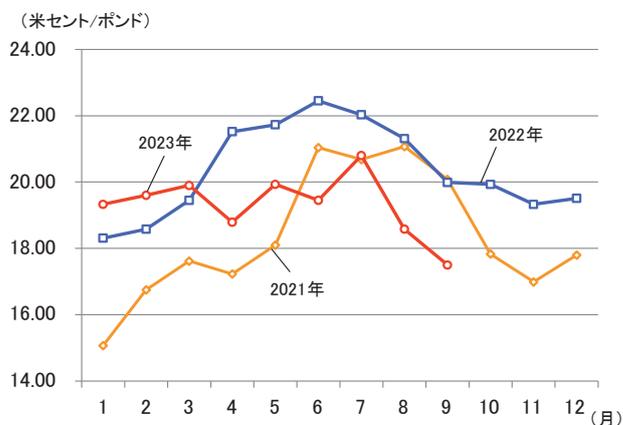
注1：HSコード1108.12

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

米国農務省経済調査局（USDA/ERS）によると、23年9月の同国中西部市場におけるコーンスターチ価格は、1ポンド当たり17.50米セント<sup>(注)</sup>（25.9円、前年同月比12.5%安、前月比5.8%安）と前年同月からかなり大きく、前月からやや下落した(表)。

(注) 1ポンドは約453.6グラム、1米セントは1米ドルの100分の1。

表 米国中西部市場におけるコーンスターチ価格の推移



資料：USDA/ERS

## タピオカでん粉

### ベトナム

#### 【生産動向】

#### 主産地の2023/24年度のキャッサバ作付面積は前年度から減少

ベトナムの民間調査会社（AgroMonitor）によると、23/24年度のキャッサバ作付面積はすべての主産地で前年度から減少すると見込まれている(表)。同国では高温と少雨が続いたことで、作付面積のみならず収量の減少も予測されている。北部のソンラ省では、多くの地域で乾燥気候によりキャッサバが枯死し、植え替えに必要となる十分な量の苗がないことから、作付面積の減少が見込まれる。また、中部のダクラク省とフーイエン省では、相場が高騰し

ているサトウキビなどへの転作が進んだことや、悪天候によりキャッサバの優良苗の供給がひっ迫していることから作付面積の減少が懸念されている。また、同国全体のキャッサバモザイク病<sup>(注1)</sup>は11月9日現在、合計5万844ヘクタールで感染が確認され、前月比で8.6%減少したものの、引き続き同病による被害の発生が続いている<sup>(注2)</sup>。

(注1) ウイルスの感染によって葉に黄化斑ができる病気で、光合成が十分に行われず、最悪の場合には作物自体が枯れてしまうことから、収穫量が大幅に減少する。ベトナムのほかに、近隣国のタイやカンボジアの一部で流行が確認されている。

(注2) 同国のキャッサバ作付面積は、近年、おおむね50万ヘクタール程度で推移している。

表 主産地におけるキャッサバ作付面積の見通し

(単位：ha)

地域	省	2022/23年度	2023/24年度	前年度比（増減率）
北部	ソンラ	47,000	45,000	▲ 4.3%
	タインホア	17,000	12,000~12,500	▲ 29.4% ~▲ 26.5%
	計	64,000	57,000~57,500	▲ 10.9% ~▲ 10.2%
中部	ザライ	80,000	70,000	▲ 12.5%
	ダクラク	44,000	38,500	▲ 12.5%
	コントウム	40,200	38,000~40,000	▲ 5.5% ~▲ 0.5%
	フーイエン	28,300	25,155	▲ 11.1%
	計	192,500	171,655~173,655	▲ 10.8% ~▲ 9.8%
南部	タイニン	61,700	60,000	▲ 2.8%
合計		318,200	288,655~291,155	▲ 9.3% ~▲ 8.5%

資料：AgroMonitor作成

### 【貿易動向】

#### 10月の輸出量は前月から大幅に増加し、輸出価格は上昇

AgroMonitorによると、2023年10月のタピオカでん粉輸出量は、23万313トン（前年同月比19.9%増、前月比18.6%増）と前年同月および前月から大幅に増加した（表）。

同月の輸出価格（CFR価格<sup>（注）</sup>・中国向け）は、1トン当たり541米ドル（8万106円、同15.6%高、同1.3%高）と前月から上昇した（図）。

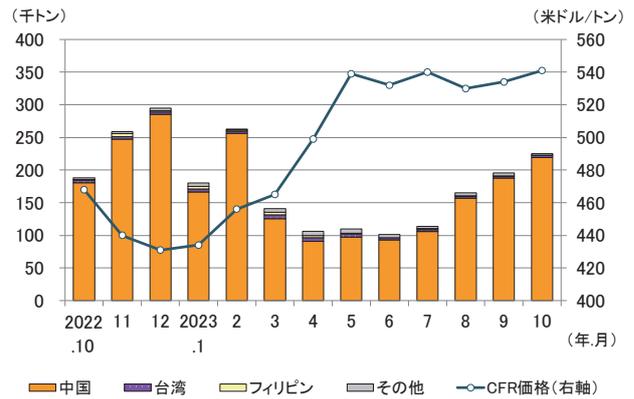
（注）リスク移転時（船上に貨物が置かれた時点）までのコストおよび運賃を含み、保険料は含まれない。

表 ベトナムのタピオカでん粉輸出量（10月）

輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（増減率）	前月比（増減率）
合計	230,313	19.9%	18.6%
うち 中国	219,014	21.2%	16.7%
台湾	3,979	6.4%	6.5%
韓国	661	2.0倍	2.7倍
南アフリカ	292	▲51.5%	▲33.3%
オランダ	225	2.1倍	▲14.8%
豪州	102	0.0%	▲55.3%

資料：ベトナム関税総局のデータを基にAgroMonitor作成  
注1：HSコード1108.14  
注2：輸出量は、当該月の上位6カ国・地域を表示。

図 ベトナムのタピオカでん粉の国・地域別輸出量および輸出価格の推移



資料：ベトナム関税総局のデータを基にAgroMonitor作成

注1：HSコード1108.14

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

注3：輸出価格は、中国向けCFR価格。

タイおよびベトナムのタピオカでん粉の需給動向は2024年1月号より隔月の更新となりました。タイの需給動向は来月号の掲載となります。

# ばれいしょでん粉

## E U

### 【貿易動向】

#### 輸出価格は6カ月連続下落

2023年9月のばれいしょでん粉輸出量<sup>(注)</sup>は、3万3931トン（前年同月比11.9%増、前月比9.2%増）と前年同月からかなり大きく増加し、前月からかなりの程度増加した（表）。

また、同月の輸出価格（FOB）は、1トン当たり955.2ユーロ（15万5707円、同18.3%高、同2.5%安）と6カ月連続で下落し、23年1月の水準にまで下落した（図）。

（注）EU27カ国による輸出。輸出先の不明なものを除く。

表 EUのばれいしょでん粉輸出量（9月）

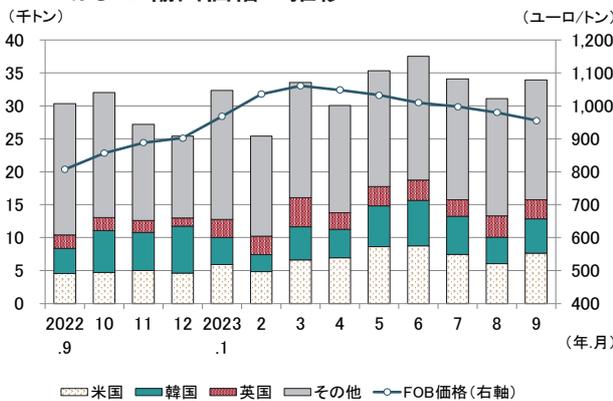
輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	33,931	11.9%	9.2%
うち 米国	7,668	68.2%	26.0%
韓国	5,185	35.6%	31.0%
英国	2,902	1.4倍	▲10.2%
中国	1,666	▲44.5%	2.9倍
メキシコ	1,625	68.4%	3.8%
日本	1,307	2.4倍	▲8.7%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード1108.13

注2：輸出量は、当該月の上位6カ国・地域を表示。

図 EUのばれいしょでん粉の国・地域別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード1108.13

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

注3：輸出先の不明なものを除く。

# 化工でん粉

デキストリンおよびその他の化工でん粉（以下「化工でん粉」という）の主要国・地域別輸出量および輸出価格は、以下の通りである。

## タイ

### 【貿易動向】

#### 10月の輸出量は前月からやや増加

2023年10月の化工でん粉の輸出量は、8万8631トン（前年同月比2.5%減、前月比5.8%増）と前年同月からわずかに減少したものの、前月からやや増加した（表、図）。

表 タイの化工でん粉輸出量（10月）

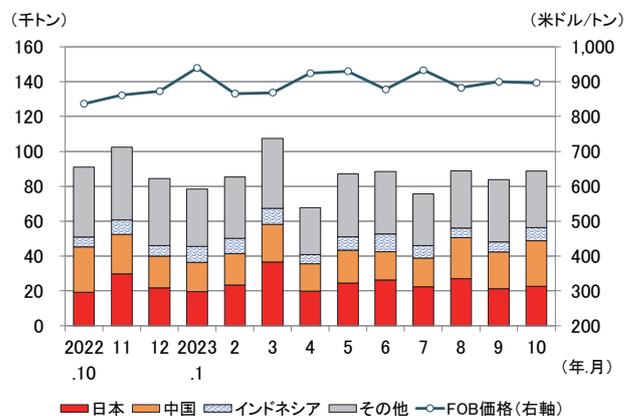
輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	88,631	▲2.5%	5.8%
うち 中国	26,221	1.1%	24.5%
日本	21,515	17.0%	5.9%
インドネシア	7,479	30.3%	26.5%
韓国	6,580	▲19.9%	▲14.1%
米国	4,250	▲28.1%	29.4%
インド	3,406	40.3%	▲39.1%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、当該月の上位6カ国・地域を表示。

図 タイの化工でん粉の国・地域別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

## 米国

### 【貿易動向】

#### 9月の輸出量は前月からわずかに減少

2023年9月の化工でん粉の輸出量は、2万3805トン（前年同月比6.3%減、前月比1.8%減）と前年同月からかなりの程度減少し、前月からわずかに減少した（表、図）。

表 米国の化工でん粉輸出量（9月）

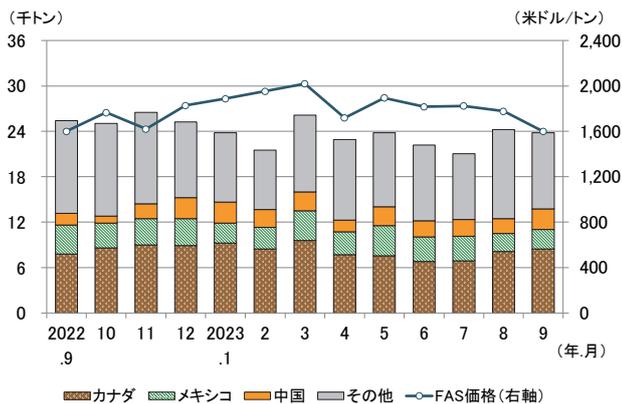
輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	23,805	▲6.3%	▲1.8%
うち カナダ	8,475	9.0%	4.2%
中国	2,719	79.8%	37.7%
メキシコ	2,539	▲34.3%	7.3%
豪州	1,433	2.7%	▲0.1%
アラブ首長国連邦	779	3.1倍	▲27.4%
カタール	724	26.8倍	90.5倍

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、当該月の上位6カ国・地域を表示。

図 米国の化工でん粉の国・地域別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

## 中国

### 【貿易動向】

#### 10月の輸出量は前月からかなりの程度減少

2023年10月の化工でん粉の輸出量は、1万1730トン（前年同月比10.5%減、前月比7.6%減）と前年同月および前月からかなりの程度減少した（表、図）。

表 中国の化工でん粉輸出量（10月）

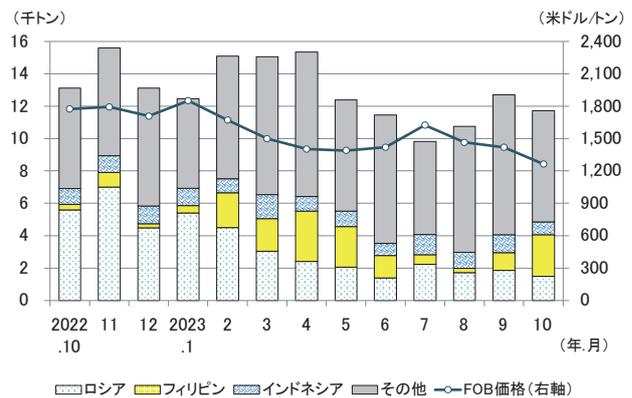
輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	11,730	▲10.5%	▲7.6%
うち フィリピン	2,572	7.7倍	2.4倍
ロシア	1,488	▲73.4%	▲20.4%
米国	912	2.8倍	▲14.7%
インドネシア	801	▲16.7%	▲27.0%
マレーシア	769	▲4.0%	▲1.3%
韓国	733	32.5%	7.0%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、当該月の上位6カ国・地域を表示。

図 中国の化工でん粉の国・地域別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

# E U

## 【貿易動向】

### 9月の輸出量は前月からかなりの程度減少

2023年9月の化工でん粉の輸出量<sup>(注)</sup>は、3万3828トン（前年同月比30.0%減、前月比10.4%減）と前年同月から大幅に減少し、前月からかなりの程度減少した（表、図）。

（注）EU27カ国による輸出。輸出先の不明なものを除く。

表 EUの化工でん粉輸出量（9月）

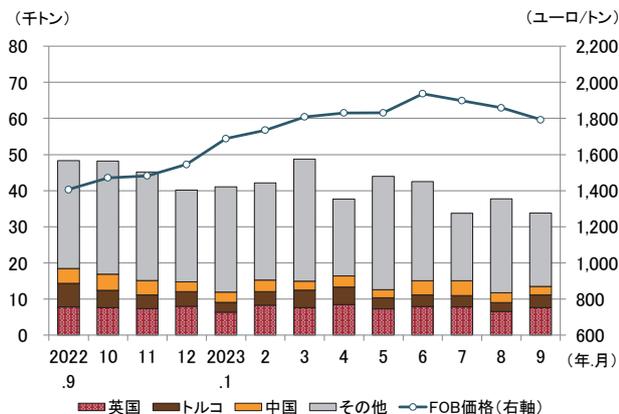
輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	33,828	▲30.0%	▲10.4%
うち 英国	6,436	▲15.7%	▲18.5%
トルコ	2,941	▲37.9%	▲14.6%
米国	2,488	▲35.2%	5.9%
日本	2,185	▲31.5%	▲16.7%
インドネシア	1,915	57.4%	52.5%
韓国	1,829	▲20.2%	▲9.6%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、当該月の上位6カ国・地域を表示。

図 EUの化工でん粉の国・地域別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

注3：輸出先の不明なものを除く。

# 豪州

## 【貿易動向】

### 9月の輸出量は前月からかなりの程度増加

2023年9月の化工でん粉の輸出量は、2166トン（前年同月比34.3%減、前月比6.7%増）と前年同月から大幅に減少したものの、前月からかなりの程度増加した（表、図）。

表 豪州の化工でん粉輸出量（9月）

輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	2,166	▲34.3%	6.7%
うち 米国	1,628	▲6.0%	10.8%
日本	411	▲70.6%	2.1倍
ニュージーランド	74	▲48.6%	▲66.5%
ニューカレドニア	20	10.0倍	NA

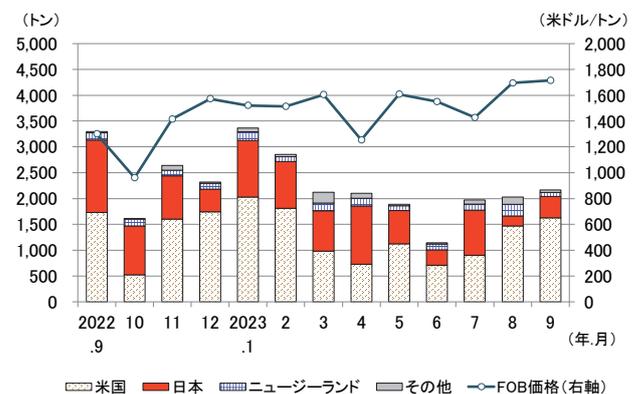
資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、当該月の上位4カ国・地域を表示。

注3：「NA」は、事実不明なもの。

図 豪州の化工でん粉の国・地域別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。